

# 体温計

vol. 121  
2016.6月号

## 新しい放射線治療機器が 8月より稼働します



治療台から見上げた天井

新しい機器は、治療台の上でCTやX線写真を撮影することができ、コンピューターによる自動補正機能により体内のズレを修正して、的確にピンポイントに照射ができる高精度の放射線治療機器（リニアック）です。治療室の天井には、患者さんの気持ちが少しでも落ち着くように、室内でも青空が見えるような優しい雰囲気演出する工夫もされています。8月より稼働の予定です。

Topics

### ■ 先制医療と日々の暮らし ■ 救急科新設について

- 緩和ケア専従看護師の役割
- 初診・再診に係る特別の料金について
- エコノミークラス症候群を予防しましょう
- 外来担当医・特殊外来一覧表
- 医師人事異動情報
- 病院からのお知らせ





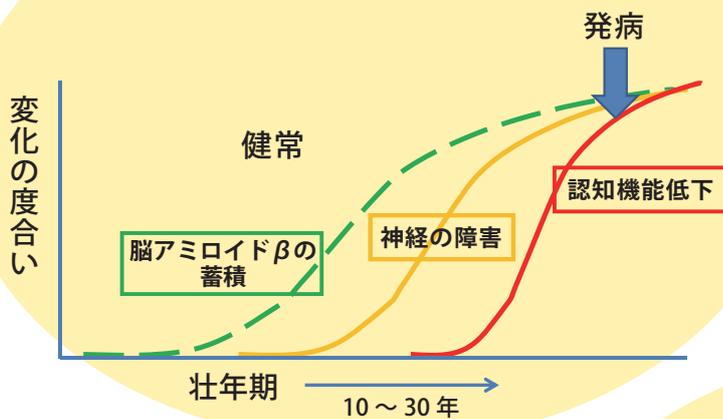
医学研究や技術の進歩は目覚ましく、「不治の病」も今や完治する時代になりました。C型肝炎ウイルスには駆逐薬ができ、エイズも薬で病気が進まない慢性の病気になりました。

しかし、未だに治療が困難な病もたくさんあります。今もっとも深刻な病気の1つは認知症です。また、がんや糖尿病も難問です。これら非感染性の病気には、感染症とは違った戦略を練る必要があります。これらの病気の特徴のひとつは、病気の始まりが、実は発病よりもずっと前の時期にあることです。例えばアルツハイマー病(図1)、2型糖尿病(図2)などでは、発症した時点では、既にかなり病気が出来上がって進行した状態なのです。



図1 アルツハイマー病発症と脳の変化

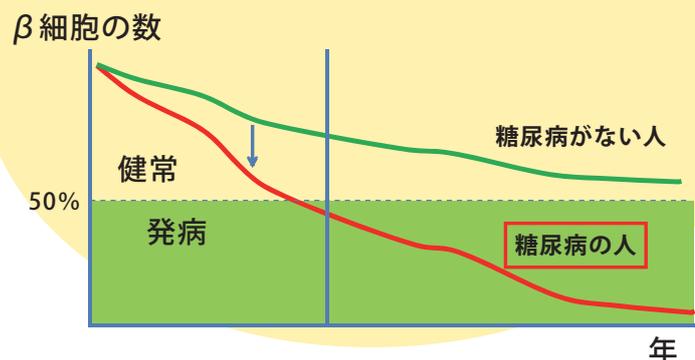
症状の現れる10年以上前から脳の変化は始まっている



『病気は早くから始まっている』

図2 インスリン分泌細胞(膵臓β細胞)の数の変化

糖尿病の発症前から減少し、発症時には既に半減している



人生の、より早い段階で、病気の芽、あるいは種（病気を起こしやすい遺伝的・環境的な条件）をもつ個人を見つけ、病気を防ごうという考えの医療が「先制医療」です。病気のなりやすさ（遺伝子の診断や家族歴など）を個別に検査し、それを知った上で、発病しないように治療したり、予防的な生活習慣を実践することです。女優のアンジェリーナ・ジョリーさんが両側乳房・卵巣摘出術を受けたのは、過激ですが、先制医療の例といえます。



アルツハイマー病の発症に最も強く影響する遺伝因子は、「アポ蛋白 E4」というたん白質を作る遺伝子を持つことです。また後天的な要素として、低教育水準（教育歴ゼロ）は「アポ蛋白 E4」遺伝子と同程度の強さで発症を増やします。頭部外傷歴、中年期の高血圧、肥満、糖尿病、喫煙、うつ病なども危険因子です。反対に高学歴（15年以上の教育歴）や運動の習慣は、発症を大きく減らします（これらは日本神経学会認知症疾患治療ガイドライン 2010 に書かれています）。遺伝的リスクが高いほど早く、幼少期や健康な時期から、病気を育てないような生活習慣で日々を過ごすことが発症予防につながります。



昨今虫歯のある子どもの割合が激減しています（H4年→H27年に幼児は78.7%→36.2%、高校生は92.6%→52.5%にほぼ半減：文部省学校保健統計調査から）。虫歯が減り歯槽膿漏も減ると、これからは高齢者でも歯牙喪失がなくなり、健康長寿に寄与するに違いありません。早期からのリスク評価と予防習慣という先制医療のすばらしい先例といえるでしょう。



このような先制医療の考え方で私たち一人ひとりが自分の体質の個性を知り、それに応じた日常の暮らしを実践し、健康でハッピーな高齢社会を築いていきたいものです。



科名	月	火	水	木	金
血液内科 ※紹介初診の方の受付は月・火・木・金	岩井一也	前田明則	予約のみ 前田明則 (2・4・5 週) / 岩井一也 (1・3 週)	岩井一也	前田明則
腎臓内科 ※月曜日の初診担当: 白鳥	嶋田靖司 (午前のみ) 白鳥君利	松本芳博	嶋田靖司	野島陽一	松本芳博
腎臓病予防看護外来	—	第 2・4 週のみ	—	—	—
腹膜透析外来	—	午後のみ	午後のみ	午後のみ	午後のみ
高血圧外来	嶋田靖司	脇 昌子	杉山美帆	朴 貴典	松本芳博
内分泌・代謝内科 1 診 2 診	朴 貴典 児玉 舞	脇 昌子 清水洋佑 (午前) / 杉山美帆 (午後)	杉山美帆 朴 貴典	朴 貴典 柿栖奈保子	脇 昌子 杉山美帆
緩和ケア外来 (予約のみ)	—	岩井一也	—	—	岩井一也
消化器総合センター 消化器内科 初診 1 診 3 診 4 診	黒石健吾 高橋好朗 濱村啓介 (午前) 鈴木博貴	近藤貴浩 濱村啓介 田中俊夫 (午前) 河合 歩	杉本崇幸 小柳津竜樹 黒石健吾 (午前) 河合 歩 (午前)	奥村大志 小柳津竜樹 (午前) / 高橋好朗 (午後) 星野勝一 鈴木博貴 (午前)	星野勝一 田中俊夫 近藤貴浩 (午前) / 杉本崇幸 (午後) 奥村大志
消化器外科 1 診 2 診 3 診 4 診	宮下 正 小林敏樹 杉山朋大 交替	橋本洋右 上田 翔 交替	前田賢人 川守田啓介 交替	藤本康弘 石黒義孝 米沢 (9 - 12 時) / 橋本 (12 - 15 時) 交替	米沢 圭 高柳智保 交替
スキンケア看護 (ストーマ) 外来	—	1・3 週、予約のみ	—	—	—
食道・胃外来	—	—	午前・午後	—	—
呼吸器内科 1 診 2 診 3 診	藤井雅人 佐野武尚 渡辺綾乃	野末剛史 山田 孝 柴田 洋 大嶋智子	柴田 洋 野末剛史 渡辺綾乃	藤井雅人 山田 孝 阿部岳文 大嶋智子	柴田 洋 佐野武尚 阿部岳文
禁煙外来 (予約のみ)	午後のみ	午後のみ	午後のみ	午後のみ	午後のみ
呼吸器外科 1 診 2 診	千原幸司 玉里滋幸	— —	千原幸司 野口未紗	— —	玉里滋幸 野口未紗
ハートセンター 循環器内科 初診 1 初診 2 1 診 2 診	渡邊祐三 交替 縄田隆三 細谷奈津子	村田耕一郎 交替 小野寺知哉 (紹介) 表真由子 (1・3・5 週) / 三竹啓嗣 (2・4 週)	小野寺知哉 交替 村田耕一郎 児玉圭太	竹内亮輔 交替 渡邊祐三 杉山博文	縄田隆三 交替 竹内亮輔 影山茂貴
心臓血管外科 1 診 2 診	島本光臣 寺井恭彦	中井真尚 ペースメーカー外来 (宮野)	三浦友二郎 —	山崎文郎 三岡 博	山崎文郎 (初診) 後藤新之介
外 科 1 診 2 診 3 診 4 診	宮下 正 小林敏樹 杉山朋大 交替	橋本洋右 上田 翔 交替	前田賢人 川守田啓介 交替	藤本康弘 石黒義孝 米沢 (9 - 12 時) / 橋本 (12 - 15 時) 交替	米沢 圭 高柳智保 交替
乳腺外来	午前・予約のみ	午前・予約のみ	午前・予約のみ	—	午前・予約のみ
そけいヘルニア外来	午前のみ	—	—	—	—
脳卒中センター 脳神経外科 1 診 2 診	深澤誠司 —	深澤誠司 原 秀	深澤誠司 武井啓晃	原 秀 竹中俊介	竹中俊介 —
神経内科	木村公俊 (非常勤) (初診は 11:00 まで)	—	交替 (初診は 11:00 まで) 陣上直人 (非常勤) / 奥田真也 (非常勤)	—	陣上直人 (非常勤) (初診は 11:00 まで)

科名	月	火	水	木	金
整形外科 初診 1 診 2 診 3 診	交替	南波 (1・3・5 週) / 佐野・萩原 (2・4 週) 澤田智一 森岡 聡 平松 (1・3・5 週)	澤田・井出 (1・3・5 週) / 森岡 (2・4 週) 青木健太郎 佐野倫生 南波光洋	交替	平松 (1・3・5 週) / 青木 (2・4 週) 井出浩一郎 萩原和弘 畑 佳秀
腰痛・脊椎外来 股関節外来 ギプス外来 手・末梢神経外来 腫瘍外来 膝・足外来 肩・肘スポーツ外来			午後・予約のみ 午後・予約のみ 午後・予約のみ		午後・予約のみ 午後・予約のみ 午後・予約のみ 午後・予約のみ
口腔外科 1 診 2 診 3 診	長谷川和樹 / 野里女明代 宮本日出雄 原園陽介	長谷川和樹 / 野里女明代 宮本日出雄 原園陽介	長谷川和樹 / 野里女明代 宮本日出雄 原園陽介	長谷川和樹 / 野里女明代 宮本日出雄 原園陽介	長谷川和樹 宮本日出雄 原園陽介
小児科 1 診 2 診	酒井秀政 大井 正	五十嵐健康 鶴野裕一	村田乃理子 交代制 / (3 週、 応援医師 和田尚弘)	酒井秀政 鶴野裕一	五十嵐健康 大井 正
予防接種 乳児健診 小児アレルギー外来 小児内分泌外来 学童外来	毎週、午後・予約のみ	4 ヶ月・10 ヶ月 (毎週、午後・予約のみ)	1 ヶ月 (毎週、午後・予約のみ)	午後・予約のみ (酒井) 3 週午後・予約のみ (上松あゆ美) 午後・予約のみ	午後・予約のみ
産婦人科 妊婦健診・再診 初診・再診	神藤 (1・3・5 週) / 熊澤 (2・4 週) 米澤真澄	米澤真澄 水野薫子 / 熊澤理紗	交替 交替	水野薫子 神藤里枝	交替 交替
不妊外来 (初診)	—	水野薫子 (午後)	—	水野薫子 (午後)	—
泌尿器科 1 診 2 診 初診	松田 歩 新垣隆一郎 後藤修平	交替	後藤修平 野口哲哉 松田 歩	交替	松田 (1・3・5 週) / 後藤 (2・4 週) 野口 (1・3・5 週) / 新垣 (2・4 週) 野口 (2・4 週) / 新垣 (1・3・5 週)
スキンケア看護 (ストーマ) 外来	—	2・4 週、予約のみ	—	—	—
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 1 診 2 診	池上 聡 桂 裕紀	藪内 咲 —	池上 聡 濱口清海	濱口清海 桂 裕紀	藪内 咲 —
音声外来 甲状腺外来 頭頸部腫瘍外来 アレルギー性鼻炎外来	午後・予約のみ		午後・予約のみ 午後・予約のみ	午後・予約のみ	
眼 科 1 診 2 診 3 診	交替、初診、紹介のみ	井上 亮 櫻井美晴 堀井崇弘	交替、初診、紹介のみ	井上 亮 櫻井美晴 井上志帆	井上志帆 櫻井美晴 堀井崇弘
皮膚科 初診 再診	富田浩一 栗山幸子	田村愛子 富田浩一	栗山 (1・3・5 週) / 富田 (2・4 週) 鈴木陽子	鈴木陽子 (受付は 11 時まで)	栗山幸子 田村愛子
形成外科	三倉文子	—	三倉文子	—	青山昌平
レーザー外来 (予約のみ)	—	—	14 ~ 15 時	—	—
放射線治療科	池田 格	後藤容子	池田 格	池田 格	池田 格
精神科 (院内紹介のみ)	—	市川太祐	中村幸治	—	—

変更があった箇所

緑色の斜め文字

← 前号より変更があった箇所は、この表示になっています



本年4月1日より、市立静岡病院にも新たに救急科が新設されました。済生会、日赤、県立総合の各病院に続き旧静岡市内では4番目の立ち上げとなります。先発3病院とは異なり、当院はいわゆる救命センターを持たない二次医療機関ですが、断らない救急をモットーに24時間365日、軽症の初期救急から最重症の三次救急まで、幅広く対応しており、静岡市内で最多の年間約6000台の救急車を受け入れ、静岡の最後の砦となるべく、日夜奮闘しております。

当院の特徴として、急性心筋梗塞、大動脈解離等の循環器疾患については、毎日循環器内科医がCCU当直医として、また、心臓血管外科医がICU当直、ICU当番を行っているのです。いつでもすぐに対応できる体制をとっております。当院と静岡市静岡医師会の診療所で通院治療を受けている患者さんには「オレンジカード（連携安心カード）」を発行しています。このオレンジカードを持つ患者さんはいつでも（当番日以外も含め）対応する約束となっております。

救急医療は高度経済成長期、激増する交通事故に対する対策として整備されて来たという経緯がありますが、高齢化の進展に伴い内科的疾患が急増し、その主体を占めるようになってきています。今後未曾有の少子高齢化社会を迎える、我が国において、救急医療いわゆるERに期待される役割は大きく変わってきております。ここ、静岡においても例外ではありません。

そのような中で、独法化されたとはいえ、公立病院の救急部門としての役割をしっかりと自覚し派手さを求めず地道にやっていきたいと思っております。独法化を機にもう一度当院の原点を振り返り、断らない救急医療、市民のみなさんにとって優しい、来てよかったと思っただけの救急医療を提供すべく精進したいと思います。「困ったら、静岡病院」と静岡市民のみなさんに言っていただくことを、当面の目標としてやっていきます。何卒よろしく願いいたします。



## オレンジカード

患者さんが安心して療養を続けられるよう、当院と静岡市静岡医師会の診療所で患者さんの医療情報を共有し、病状急変時にはいつでも病院にかかれるようにするものです。「オレンジカード」を希望する患者さんは主治医にお申し出ください。



当院は、国のがん対策に基づいた「地域がん診療連携拠点病院」として、がん医療にも力を注いでいます。私は、緩和ケア認定看護師であり、「がんと診断された時からの緩和ケア」を目指し、4月から緩和ケア専従看護師として、苦痛のスクリーニングの支援や専門的緩和ケアの提供に関する調整などを担当しています。

具体的には、各診療科での治療方針説明時の同席や意思決定への関わり、さまざまな痛みや痛み以外の症状緩和の支援、療養生活の場を整えるための調整などを行います。主治医・緩和ケア医・精神科医・病棟看護師・地域医療支援室看護師・心理療法士・薬剤師・栄養士・理学療法士などがチームを組んでカンファレンスを実施し、それぞれの職種が専門性を発揮して話し合い、協働しています。

また、昨年度より看護師を対象に緩和ケアの教育研修を行い、各部署での緩和ケアの実践能力を高め、患者さんの

気持ちに寄り添った看護が提供できるように努力しています。

これからも、患者さん、ご家族、医療者が1つになり、『よりよく生きる』ことを共に考え、話し合うことができることを目指し、そのための支援ができる看護師でありたいと思います。各診療科外来、入院病棟、がん相談支援センターなどにお気軽にお声かけいただき、いつでもご相談ください。



## 初診・再診に係る特別の料金について

医事課 医事管理係長 鈴木 暁

平成28年4月1日より、厚生労働省令により国が定めた「病院と診療所相互の機能分担や連携を推進するため」の制度として、当院のような500床以上の地域医療支援病院においては、初診料・再診料に対して、保険診療の範囲とは別に、定額負担金が義務付けられました。これにより当院でも他の保険医療機関からの紹介状をお持ちでない初診の患者さんからは、5,400円（歯科3,240円）を請求させていただくことになりました。

また、再診の患者さんに対しても、患者さんの状態が安定していると医師が判断した場合など、医師が他の保険医療機関に紹介することが適切と判断した場合には、患者さんに対し文書による紹介を行う旨の申出を行うことがあります。この申出を受けた後に、紹介状を持参

しないでご自身の選択により再度当該診療科を受診した場合には、受診の都度、2,700円（歯科1,620円）を請求いたします。ただし、初診時・再診時ともに受診後直ちに入院治療が必要となるような緊急性が認められる方、国の公費負担制度をお持ちの方、当院の別な診療科で継続して治療の必要な方などを除きます。

患者の皆さんには地域のかかりつけ医を持っていただき、紹介状を通じて、病診連携、病病連携を図ることで地域医療の充実とよりよい医療を提供できるように努めていきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、ご不明な点がございましたら、会計窓口にて医事課職員までお問い合わせください。

## 医師人事異動情報

### 採用

診療科名	氏名	採用日
消化器内科	杉本 崇宰	4月16日

### 退職

診療科名	氏名	退職日
消化器内科	堀谷 俊介	5月15日

# 深部静脈血栓症を予防しましょう (エコミークラス症候群)



## 深部静脈血栓症(エコミークラス症候群)とは？

4月14日の熊本地方を震源とした熊本地震から2ヶ月が経とうとしています。家屋倒壊などにより避難所やマイカーでの避難生活を余儀なくされる中で問題となっているのが、『**深部静脈血栓症(エコミークラス症候群)**』です。この深部静脈血栓症とは、長時間足を動かさずに同じ姿勢でいると、下肢の深層にある静脈に血栓ができてしまう病気です。この血栓が血流に乗って肺に流れて血管を閉塞した状態を『**肺血栓塞栓症**』といい、時に生命を脅かす場合があるため予防していくことが重要です。

## 深部静脈血栓症の予防策

深部静脈血栓症の予防には、**1) 足の運動、2) 水分補給、3) ゆっくり深呼吸** が重要です。その中で今回は、「**足の運動**」をご紹介します。

### ① よく歩く

何時間も同じ姿勢で寝たり座ったりしていないようにしましょう。



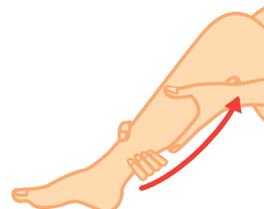
### ② 足首の運動

足首を上下に動かしたりぐるぐる回したりしましょう。



### ③ ふくらはぎのマッサージ

足首から膝にかけて血液を太ももへ送るようにマッサージします。



- 外来診療時の受付時間 **8:30～11:30** (一部、受付曜日や時間が異なる診療科があります)
- 担当医は、都合により変更することがあります(土・日曜日・祭日は休診です)
- 緩和ケア外来につきましては、地域医療支援室へお問い合わせください

### 急病時の連絡先

- 救急外来 **054-253-3125**
  - 心臓救急 **054-252-4399**
- 24時間** 受け付けています

### 人間ドック

予約制、当日結果説明、昼食付

### 脳ドック

予約制(予約受付 月～金 10:30～16:00)  
毎週木曜日実施、当日結果説明

### 健康診断

予約制(予約受付 月～金 10:30～16:00)  
なお、定数内の場合、当日受付可  
(当日受付 月～金 8:30～10:30)

予約と受付は、  
市民健診センターへどうぞ

TEL: 054-253-3125 (代表)  
FAX: 054-253-3237

